

2018年度 国際交流基金海外日本語教師短期研修(夏期) 報告会及び研修会

賈志琳 (台中市立豊原高校)

1. 実施場所・日時

【台中】2018年10月21日(日)13:30~17:00 台中市立惠文高級中学 E 化圖書館四樓

【台北】2018年10月27日(土)13:30~17:00

日本台湾交流協会台北事務所 2階セミナー室1

2. テーマ：教師研修報告会及び課題遂行型の教授法

3. 概要

国際交流基金日本語センターで実施される海外日本語教師研修をご存じですか。本報告会では、今年度国際交流基金海外日本語教師短期研修(夏期)(以下「短期研修」)の研修報告、及び研修成果による課題遂行型の教授法の研修を行いました。

また、日本台湾交流協会より、講師研修を始めとする国際交流基金の公募プログラムの案内がありました。

4. 具体的な内容

(1) 「課題遂行型の教授法」についての紹介、コースデザイン

今回、短期研修で様々な教授法を学びました。その中で「課題遂行型の教授法」に絞って詳しく紹介しました。また、課題遂行能力の概要や特徴について紹介した後、実際にコースデザインをする体験してもらいました。さらに、『まるごと』の使い方と内容も紹介しました。

(2) 「総合日本語」についての説明

研修では、教授法だけではなく、日本語能力を向上させるために日本語の記事やテレビ番組などを教材としていろいろ学びました。この総合日本語についての内容を紹介しました。

(3) 「日本文化」についての紹介

日本文化と社会について学んだ内容も写真を通して紹介しました。例えば、歌舞伎鑑賞や生け花、また風呂敷と浴衣、そして異文化理解と多元文化共生などを説明しました。

5. 所感

今回の報告会で紹介したのは、「課題遂行型の教授法」「総合日本語」「日本文化」です。今年の夏は2か月間、埼玉県国際交流基金日本語国際センターでいろいろな教授法や日本語を学びました。先生方の教え方や授業の流れ、そして授業時間のコントロールに大変感銘を受けました。台湾に戻ってから、台湾の先生方に研修の内容を紹介しな

がら、実際にコースデザインしたり意見交換をしたりすることはとても大切だと思います。今回紹介した課題遂行型教授法を活用していただければ嬉しいです。

今年から「公募プログラム」の内容が新しくなり、教師にとっていろいろな学びができて、素晴らしいと思います。また、研修の際には国際交流基金から多くの支援を提供してもらるので、安心して勉強できることにとても感謝しています。これからもたくさんの先生方に研修に行ってほしいです。そして、貴重な経験を共有したり、いいアイデアや新しい教授法をシェアしたりすることを楽しみにしています。